（様式３）

「令和７年度　ぐんまAgri×NETSUGEN共創実証事業」

　企画提案書

令和７年２月　　日

群馬県知事　様

住　　所

事業者名

代表者名

令和７年度「ぐんまAgri×NETSUGEN共創」実証事業について、別紙のとおり提案します。

|  |  |
| --- | --- |
| 代表提案者名（事業実施主体） |  |
| 担当者連絡先 | 〔所属〕 |
| 〔役職〕 |
| 〔氏名〕 |
| 〔電話番号〕 |
| 〔e-mail〕 |
| 〔備考（ＨＰ等）〕 |

【共同事業体】

※記載事項が１枚に収まらない場合、複数枚に記載しても可

|  |  |
| --- | --- |
| 事業者名 |  |
| 役割（概要を記載） | 協力農業経営体・連携事業者・その他（概要：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 担当者連絡先 | 〔所属・役職〕 |
| 〔氏名〕 |
| 〔電話番号〕 |
| 〔e-mail〕 |
| 〔備考（ＨＰ等）〕 |

|  |  |
| --- | --- |
| 事業者名 |  |
| 役割（概要を記載） | 協力農業経営体・連携事業者・その他（概要：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 担当者連絡先 | 〔所属・役職〕 |
| 〔氏名〕 |
| 〔電話番号〕 |
| 〔e-mail〕 |
| 〔備考（ＨＰ等）〕 |

|  |  |
| --- | --- |
| 事業者名 |  |
| 役割（概要を記載） | 協力農業経営体・連携事業者・その他（概要：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 担当者連絡先 | 〔所属・役職〕 |
| 〔氏名〕 |
| 〔電話番号〕 |
| 〔e-mail〕 |
| 〔備考（ＨＰ等）〕 |

（別紙）

企画提案内容

※記載事項が枠内、行数に収まらない場合、適宜拡張してください。

※赤字で記載しているものは記入例です。

※ＰＰＴ（スライド）など別資料において、詳細を記載しても構いません。その場合は、本様式の各項目記載欄において、詳細を記載した資料名と該当箇所（該当資料のページ・スライド番号など）を明記してください（例：別添「企画提案内容詳細」の3スライドを参照）。

提案事業名

* 課題と解決策の概要が分かる名称としてください

|  |
| --- |
|  |

１　目指す姿（成果目標）

* 課題認識や提案内容が事業目的に沿った内容であるか、目標数値等が明確に設定されているか。

（１）提案の背景・目的

|  |
| --- |
| ・課題認識や背景を記載してください・実証の目的や期待できる成果を記載してください |

（２）事業概要と目標設定

|  |
| --- |
| 事業の概要と目標設定について、実証する機械・資材・技術サービス等と数値目標を記載してください。・◇◇◇（実証する機械・資材・技術サービス等）を用いて作業時間・コスト・売上げを●％短縮・圧縮・向上する |

２　革新性

* 実証する機械・資材・技術サービス等が革新的であり、解決策は群馬県の特徴等に合わせカスタマイズして実証可能か。

（１）実証技術等の革新性

|  |
| --- |
| 従来の技術等に比べて革新的である理由、群馬県の特徴等に合わせてカスタマイズする点があれば記載してください。 |

３　確実性

（１）業務の実施体制

* 適切な実施体制となっており、確実な実証が期待できる配置等となっているか。
* 代表提案者及び共同事業体における役割分担が明確化されているか。

|  |  |
| --- | --- |
| 　担当者氏名（所属機関・部署・役職） | 　実証にあたっての役割と具体的内容 |
| （事業実施主体） |  |
| （共同事業者） |  |
|  |  |

（注）必要に応じて行を追加・削除してください。

（２）提案者の実績、強み

* 類似業務の適正な実績又は優位性が認められ、技術確立及び実装が期待できるか。

|  |
| --- |
| ・〇〇事業による△△の実施【時期】〇〇年△△月【場所】〇〇県△△市【概要】数行程度で簡潔に記載すること。【本事業で活かせる知見・ノウハウ】※具体的かつ定量的に記載すること。 |

（３）実証する技術の効果分析に必要なデータ及びその収集方法

* 実証する技術の効果分析に必要なデータが具体的に盛り込まれているか。
* 実証する技術の効果分析に必要なデータの収集方法は適切かつ実行可能か。

|  |  |
| --- | --- |
| 調査項目 | データ収集方法 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

（注１）技術の効果分析に必要な調査項目を記載してください。収集するデータは、採択後に発注者と調整することがあります。

（注２）生産者段階での技術導入に係るデータのほか、今回設定した実証テーマに基づく出荷・調整、流通、加工等の各段階での技術導入に係るデータについても記載してください。

（４）実施スケジュール

* 実証スケジュールに外部要因（実証に関連する品目に係る作業、収穫、販売時期等）も含め明記されており，確実な業務実施が期待できるか。

実証に関連する品目等（＿＿＿＿＿＿＿＿）

フィールド実証期間（　●月　～　●月）

|  |  |
| --- | --- |
| 実施項目 | Ｒ７年度 |
| 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 |
| １．計画作成 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ２．フィールド実証 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ３．成果検証、データ分析 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

４　普及性

（１）収益性の高い経営モデルとなるか

* 実証する機械・資材・技術サービス等の導入経費や収益向上の観点から、農業経営体等にとって使いやすいものであるか。

|  |
| --- |
|  |

（２）他の品目等への活用等

* 本実施業務で実証された技術は、他品目、県内他地域等への活用等が期待できるか。

|  |
| --- |
|  |

（３）群馬県内への普及計画

* 実証された技術を今後県内へ広く普及させる予定・計画があるか。（県内の農業特性、重要なステークホルダーとの関係構築等を踏まえた根拠等があれば記載してください）

|  |
| --- |
|  |